

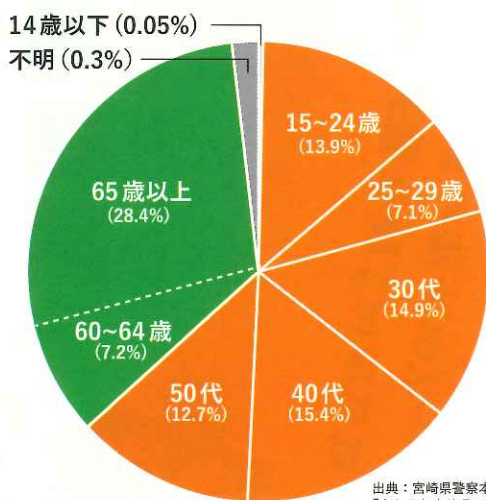
# 制限運転とは？

交通事故を防止し、運転寿命を伸ばす啓発活動です。

運転前に自身の体調・運転能力を把握し、運転しない時間帯や場所を決める事で無理な運転を控え、交通事故を防止する取り組みです。2017年に国の有識者会議で提唱し始め、現在では宮崎県内でも高齢者ドライバーの間で、既に広がっています。



## 第一当事者・年代別事故発生状況



出典：宮崎県警察本部交通部  
『令和元年宮崎県の交通事故』

昨今、高齢者による重大事故が大きな社会問題になっています。宮崎県においても事故件数が減少する中、高齢者による事故の割合は増加し続けています。

公共交通機関の整備が進んでいない、中山間地域を多く抱えた本県では、移動手段として自家用車を手放すことができず、運転免許の自主返納が困難な高齢者が多く存在するのが実情です。高齢ドライバーの事故防止対策は危急な課題となっています。

## こんな時の制限運転

『高速道路乗ろうかな？』

- ✓ 現在の自身の運転能力を考え  
一般道路を利用しましょう。



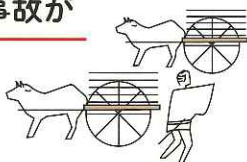
『今日は雨が激しいな』

- ✓ 雨や雪などの悪天候は  
視野を狭めたりと危険です。



『この道は車が多くて運転しづらいな』

- ✓ 混雑した場所では事故が  
起こりやすいです。



『普段通らない道だけど大丈夫だろう』

- ✓ 運転しづらい不慣れな  
場所は避けましょう。

